

活動団体名	株式会社フットボールクラブ水戸ホーリーホック
所在地	茨城県水戸市笠原町136-1
団体の目的	スポーツを通じた地域循環
活動地域	茨城県(主にホームタウンである、水戸市・ひたちなか市・笠間市・那珂市・小美玉市・茨城町・大洗町・城里町・東海村)
地域循環共生圏を活用して目指す地域の姿	地域循環を基本として立地をしていきたい新スタジアムや城里町で廃校となった旧七会中学校を活用させていただいた練習場・クラブハウスを利用して、様々なヒト・モノ・コトが集まり、新しい事業や産業が生まれ、経済が好転し、雇用が創出され、地域が活性化する。
地域の現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 街中の空洞化、少子高齢化といった全国的な問題に、地域ぐるみで積極的に取り組む姿勢がみえていない。</li> <li>・ 地域資源の魅力発信が下手で、魅力度のない都道府県ワーストが続いており、県民全体に諦め感と閉塞感が漂っている。</li> <li>・ 公共交通機関の未発達によるスマートモビリティの欠損と過剰な車社会の構造が、新たな街づくりに弊害をもたらしている。</li> <li>・ 地産地消や省エネよりも利益追求が優先されてしまう産業の構造。</li> </ul>
地域が持つ資源	豊かな自然と生産性の高い農林水産業。企業や工場を誘致目的として開発した広大な未利用地。首都圏へのアプローチのし易さと整備された流通網。地域市民とともに進化を続ける水戸ホーリーホック。
取組内容	<p>新しく建設していくスタジアムの柱に以下の「地域循環の共生」を導入する。また、既に、廃校をクラブハウスとして提供いただいた城里町とは、更なるパートナーシップと地域循環を目指して行動する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① サッカー観戦日だけでなく、日常的な賑わいの場を提供する街づくり。</li> <li>② ごみや有機資源からエネルギーを創出し、地域で有効活用する再エネ・再マネが生まれる資源循環スタジアムの創出。</li> <li>③ 地球温暖化防止のこだわり運営や子供達の環境教育を継続し、スポーツを通じたヒト・モノ・コトが動き出すSDGs達成スタジアムの取組。</li> </ol>
地域循環共生圏を実践することで想定される効果	<p>(環境) 資源循環を積極導入することで、環境保全や温暖化防止の意識向上効果の相乗効果が目に見えてくる。</p> <p>(経済) 新たな収入が生まれることで、地場産業の企業の発展につながり、地域経済が活性化する。</p> <p>(社会) プロスポーツが夢を与え、わくわく感のある場が創出され、地域社会が活性化していく。</p>



アツマーレ(クラブハウス・練習場 城里町廃校利用)



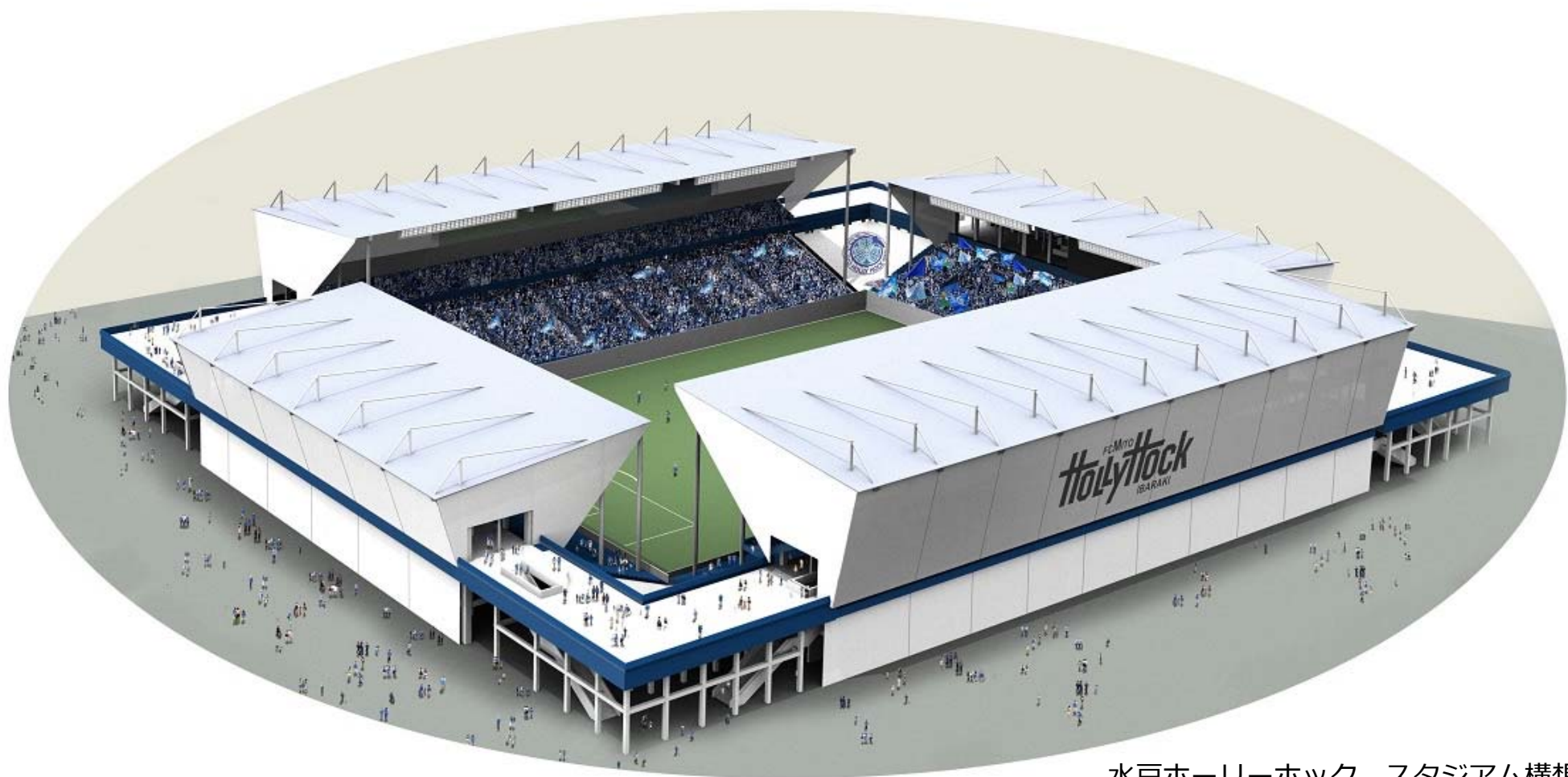
アツマーレ サッカー教室



水戸市中心市街地クリーン作戦



水戸市千波湖環境学習会



水戸ホーリーホック スタジアム構想図